

夢の架け橋

(水無月)

第15号

五月は長い連休をいただきました。年末にできなかつた大掃除をと思い、まとめて休んだのですが、リビング、ダイニングだけで一日がかり。いかに不要なものを溜め込んでしまっているか：いざゴミ袋に入れるときは、震災で何もかもなくしてしまった人に申し訳ない気持ちになりました。

成長記録や想い出の写真などは、もう二度とその頃に戻れないと思うと、とても大切で、思わず片付けの手が止まります。

子どもの出生時の写真を見ながら、テレビの映像が思い出されました。

瓦礫や泥の中から写真を見つけ出し、きれいにしているボランティアの方たちの姿、掲示された写真を一枚一枚見ている人々。

ところで、皆さんはおぼえていますか？

1977年のテレビドラマ『岸辺のアルバム』多摩川の水害で堤防が決壊して家屋が流されるという実話に基づいた話ですが、最後に必死に持ち出したものはアルバムでしたね。

家族の絆の象徴としてのアルバム。とても印象的でした。

今回の津波では、何も持ち出せなかつた人が多かつたと思います。

どんなに辛くて苦しくて、悲しいことでしょう。それでも、一步一歩前を向いて進んでいけるよう心は寄り添つていきたいと思います。

桜の季節が過ぎたら一気に夏のような暑さですね。でも、まだこれから梅雨を迎えます。体調を崩さないように気をつけてくださいね。

『絆』

五月は長い連休をいただきました。

年末にできなかつた大掃除をと思い、まとめて休んだのですが、リビング、ダイニングだけで一日がかり。

いかに不要なものを溜め込んでしまっているか：いざゴミ袋に入れるときは、震災で何もかもなくしてしまった人に申し訳ない気持ちになりました。

成長記録や想い出の写真などは、もう二度とその頃に戻れないと思うと、とても大切で、思わず片付けの手が止まります。

子どもの出生時の写真を見ながら、テレビの映像が思い出されました。

瓦礫や泥の中から写真を見つけ出し、きれいにしているボランティアの方たちの姿、掲示された写真を一枚一枚見ている人々。

ところで、皆さんはおぼえていますか？

1977年のテレビドラマ『岸辺のアルバム』

多摩川の水害で堤防が決壊して家屋が流されるという実話に基づいた話ですが、最後に必死に持ち出したものはアルバムでしたね。

家族の絆の象徴としてのアルバム。とても印象的でした。



6月のギャラリー

6/5(日)～6/18(土) 手づくり帽子展

三宅 恵子
西沢 恵美子
関戸 康子
野内 鈴子



6/19(日)～7/2(土)

平手勘逸 写真展（大地の風景）



体験レッスン

布花のコサージュ

6/11(土) AM10:00～

レッスン料：¥2,000(材料費・お茶代込)

持ち物：はさみ

予約席カレンダー 6月

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	1	2

赤字の日がお休みになります

赤字の日は貸切

予告 7/3(日)～7/16(土) 陶器展

コンサートチケット取り扱い

宗次ホール

●テイナータイム

名曲コンサート

フランコギタ-DUO 池川兄弟



&

パニラムード Yui

2011年6月30日(木)

会場：名古屋栄 宗次ホール

19:00開演 18:30開場 全席自由 ¥2,000

お知らせ

今号の裏面にも掲載いたしましたが、ありがたい事に、この「夢の架け橋」をご覧になり、皆さんのお声を頂戴します。

今後も皆さんの声を「夢の架け橋」の中で紹介をしていきたいと思いますので、皆さんの周りで起きた嬉しい事、微笑ましい事、考えさせられた事など、些細なことで結構ですので、気軽にお寄せ下さい。

ご予約・問合せ先 予約席 (0587) 53-4218

【心の玉手箱】

うれしいことに「夢の架け橋」の会員さんも350名を超えました。
お誕生日カードを同封したり、宛名ラベルを貼りながら、みなさん一人ひとりに、
一言添えたいのですが、流れ作業になってしまいなかなかできません。

時々、ふと思うのは「自己満足になってないかな～？」ということです。

ペーパーレスの時代に逆行して、印刷物を届けるのは迷惑なのでは…

そんな中、会員の方々から、

「楽しみに待っています」

「早速、紹介された本を読みました」

「落ち込んでいた気分が、少し晴れました」

という声を聞くと私もとても励まされ、嬉しくなります。

五月号の夢の架け橋を読んで、会員のひとみさんからお葉書をいただきましたので
ここで紹介させていただきます。

さわやかな風と緑が心地よい季節です。

なかなかお店に顔を出せない私にも、忘れずに「夢の架け橋」を
送って下さって、ありがとうございます。

いつも、とても楽しみにしています。

「ハチドリのひとしづく」本当にそうですね！

私も震災のこと…また、日々の生活や仕事において、自らできることの限界を感じながら…それでも「今できることを、誠実に…未来を信じて…」
というところに落ち着きます。

「暗闇を呪うより、ロウソクを灯したほうがいい」（中国のことわざ）を
信条としていますので、通じるものがあると感じました。

（中略）

伝えたかったひと言はズバリ「ありがとうございます」です。

こちらこそありがとうございました。

心が温かくなりました。

このような皆さんのが声に励まされ、毎月私のつたない言葉を届けます。

ご意見、ご希望などありましたらお聞かせ下さいね。